



園長だより

令和7年度

9月号

～プール・国際交流他～

年少・満3歳児プール遊び

今年は暑さでとても少ない回数ですが、みんな水が平気です



みんなでいっしょにバシャバシャやると、少し水が怖くても、勢いで自分もやってしまうのでしょう。この日は、2学期最初のプール遊びなのですが、とても楽しんでいました。夏休みにご家庭でプールに行ってくれたのかもしれませんが、中には潜ろうとしている子もありますが、これはちょっとしたハードルだと思います。

小学校も水泳の授業は激減しています。泳げない子はいない静岡市の小学生というレベルがどんどん下がっているのだと思います。（授業数も少なく、さらに熱中症警戒アラート発令も大きな原因。それに合わせて水泳調査の内容を習得することは困難です。水泳調査も何年も前になくなったのも当然でしょうか。）



プール入りたくない。が幼稚園行きたくないにならないように。子どもの言動には必ず理由があります。表現の拙さはあるものの、ちゃんと聞いてあげれば、その子なりの「なるほど」がありますね。そこ大事です。

「シャワーが冷たいからやりたくない」という理由。とてもよく出ます。こういう理由にどう対応するのか。我慢させるのでは。目的はプール遊び。シャワーの代わりにできることや温かいシャワーにする工夫をすればいいだけ。

一番は楽しく遊ばせること。へんな抵抗はなくてほしい。



夏休み預かり保育オレンジでのプール遊び

まずは準備体操。音楽に合わせて、体を動かします。

夏休みの預かり保育オレンジ教室では、ほぼ毎日プール遊びをしました。

異年齢での遊びなのでそれぞれ動きが違います。でも、子どもたちは同じ学年の友達同士で思い思いに遊びます。

自作のホース魚やおはじきをプールにばらまき、いろいろな学年でそれぞれ水慣れができるようにしたいという思いで、毎回必ず私もかかわって、準備を進めました。大変暑い中でしたが、理事長や体操主担当の職員も常にかかわり、子どもたちも思い切り遊ぶことができました。夏はやっぱりプール 満喫できたかな。



下の写真を見てもわかる通り、赤帽子の満3歳児、2色帽子の年少もよく遊んでいますね。



年少の子どもたちは「ねえ 見て!」という子ばかりなので、透明の魚を捕るととても誇らしげに見せてきます。オレンジ担当の若い職員はとてもきらきらするいろいろなもの(スーパーボール、宝石のようなものや人形?)を、冷蔵庫で凍らせてプールに入れています。子どもは夢中で集めながら、そこからままごのような遊びになって楽しさを膨らめています。このように、遊びの環境と用具や道具は、子どもたちの刺激になるモノ、興味のわくものを提示していきたいものです。

年中 みんなの力を合わせて「波づくり」

「さあ 顔をつけられるかな？」

よーしと心の準備が整っているみたい



今までの積み上げで、潜ることに挑戦

頑張ってるなあ。自分なりのタイミングで



年少の子どもたちは、仲間意識がぐんぐん増しています。友だちと活動する中で、いろいろなことに取り組んでいく姿勢が身についていると思っています。集団活動の力は本当に大きなものです。「ぼくもわたしも」という気持ちで活動にずっと入っていくことができるのでしょう。(もちろんトラブルもあります。それこそ学び)

波づくり これはみんなの力が合わないとできません。自分だけ早く行ったり遅かったりでは大きな波がで
きないことを子どもはわかっているようです。この写真を見てもわ
かる通り。できていますね。今日はうまくつたと担任は言っていまし
たが。

感覚的に面白いのは、波ができてくると水の流れを肌で感じま
す。左から右へ動く時の水の抵抗を感じます。感覚大事です。



「うずまき」に挑戦です。ここでは「洗濯機」と言っていました。流れに乗って遊びました。



後は自由に水に親しむ遊びを展開中。水をすくってボウルに入れたり、水の中にまかれたものをとったり。こ
ういう姿を見ても、気の合う友達とかかわって遊んでいる子が増えました。ボウルを使ってままごと遊び
的な光景がいたるところで見られます。ともだち関係がよ〜くわかりますね。

9月3連休明け
まだまだ暑い
日が続いてい
ます。16日は全
園児が園庭で
水遊び。これで
暑さをしのぐこ
とができればい
いのですが。



9月19日がプール納め（プールに感謝する会）代表の子のお話

年長：波の楽しさや水の中で目を開けられること

年中：水鉄砲の楽しさと何回も挑戦した波の楽しさ

年少：わにさんができたこと：冷たい水でもがんばったこと

この会が終わってからも全園児でシャボン玉遊びを楽しみました。年長のプール遊び→

年長 なかなかダイナミックが動きで思い切り遊ぶことができました



波もダイナミック!!

水慣れも徐々に。とはいっても、頑張っていますね。
「ここまでできた」という気持ちもあるのでは
しょうか。年長となると、水に親しむのも大きな目的
ですが、顔をつけるとか潜るとか、そういうところ
に、できた楽しさを見出せることもあるのでしょう。



みんなで波をつくったりすることも楽しいし、友達と
かかわって遊ぶことももちろん楽しい。

この写真の子どもたちの楽しみ方がそうだと思います。
水を入れ物に入れながらまごとの遊びをする
以上に、体全体で水とかかわっている姿がたくさん見
られます。水慣れで先生の合図に合わせて顔をつけて
いるのではなく、自分なりに動いているのです。

水遊びとプール遊びの大きな違いはここ。できるで
きないこと以上に、こういう意欲や水の中で活動する
という感覚を育てたいのです。

朝顔 満開

9月中旬に入っても、朝顔が咲き誇っています。1学期の終わりに年長が朝顔で色水遊びをしたことがきっかけになっているのでしょう。年少年中の子が数人集まって朝顔をとっていることが広がり、「朝顔で色水を作りたい」という話が出ました。やっているとすぐに興味を持ってくれる子がいることがいいですね。



まだまだつぼみもたくさんあるから、遊びにどんどん活用できます。種も集めているのですが、暑さのせいでしょうか。種がほとんどとれません。これから咲く朝顔に期待しています。

9月も終わりを迎えます。今朝には朝顔の花はすべて色水遊びの材料になっています。いいですね。私はパステル調の朝顔がきれいで好きなのですが、色水遊びを考えると、もっと色の濃い朝顔がいいのですね。(卒園した1年生に、自分で育てた朝顔のつるが少なかったら、幼稚園のつるをあげます。保存しておくのでほしかったら言ってください。)

来年度春にはパンジーを育てるのでこの経験が活かされるといいなあ。「子どもの方から、色水にしたいから花とっていい?」という言葉を担当が聞いて、それを遊びに活かしてくれたらいいですね。花で卒園式と入園式を彩る計画が遊びへも発展するという期待が大きく膨らみます。

ユンボ体験

9月30日(火) 園前道路工事の方が小型ユンボに乗せてくれました。

ユンボをトラックから降ろすところや乗せるところにも興味津々。見どころいっぱいの体験会でした。



満3歳の子から乗りました。ヘルメット姿もかっこいい。年少の子たちは、緊張しながらも喜んで乗り、レバーを動かしました。年中にはここに笑顔で乗っている子が多くいました。年長は、レバーに注意が行き、それらしい操作をしながら、楽しみました。

国際交流 フランス：イフニ先生 9.25(木) 年中・年長



10:00~10:45
年中の交流です
フランスの文化等
難しい話もありまし
たが、いい表情で
聞いています。
あいさつも
教えてもらいました。



リズムまねっこゲーム



先生の踊りを見ながら踊ります。美術館のカード探しゲームも、いい雰囲気を楽しむことができました。

10:45~11:45 **年長の交流** 年長も年中と同じ話をするのですが、やはり学年によって違います
フランスの話をしてくれました。さすが年長。この4種類の国旗



4つすべて即答です
ちょうど運動会に
向けて、部屋にも国旗
が飾られています。
興味があるのですね。
ここには出ていませ
んが、料理のこともよく知っています。エスカルゴなんて。
料理のカエルを当てた子もいてびっくりしました。



ノリノリな動きや楽しそうな
真剣そうなこの表情がいい。
美術館クイズ、正解は？

そして、最後はハイタッチ。自分から進んでいくところがいいのです。
フランスはいろいろな肌の人がいることも話にありました。この子たちにと
っては、どんな人でもこういう活動の中で親しみあふれる存在に。
私にとっての国際交流の大きなねらいでもあります。かなり難しいと
思っていた言葉も真似しようと大きな声でいうのです。フランス語で。

